

平成28年度

事務事業評価表 A (平成27年度の実績評価)

記入年月日  
平成 28 年 4 月 1 日

事務事業名		自衛隊父兄会助成事業				事業区分		担当		
						新規/継続	継続	事務事業No.	040102000672	
		政策体系上の位置付け				単独/補助	単独	所属課	030401	
政策体系	総合計画の施策名	0401 防災・消防対策の充実				主要事業	対象外		生活安全課	
	政策名	04 快適で潤いのある生活環境づくり				市長マニフェスト	対象外			
	施策名	01 防災・消防対策の充実				未来PJ事業	対象外	グループ	生活安全	
	基本事業名	02 防災消防体制の強化				合併建設計画事業	対象外			
		財務会計上の位置付け				事業期間				
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計			
	01	02	01	14	01	00	防犯対策事業			
法令根拠							単年度繰返し (平成18年度~)			
						→ 期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入				

(Do) 1. 事務事業の現状把握(その1)

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要(事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
自衛隊員の父兄等で構成している自衛隊父兄会の活動を支援する。 古河自衛隊協会の事業に参加、屯地等の視察研修に同行する。	役員会、総会の資料作成・開催支援 古河自衛隊協会の事業に参加

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移							
①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
自衛隊父兄会の活動を支援する。 (会議会場の手配、文書の一部作成等)	古河自衛隊協会事業参加者数	人	21.00	20.00	20.00	20.00	20.00
	視察研修参加者数	人	0.00	35.00	20.00	20.00	20.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
自衛隊父兄会会員	父兄会会員数	人	27.00	29.00	30.00	30.00	30.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
自衛隊を支援する自衛隊父兄会の活動を支援する。	古河自衛隊協会参加者の割合	%	77.00	69.00	0.00	0.00	0.00
	視察研修参加の割合	%	0.00	121.00	66.00	66.00	66.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量(事業費)の推移		26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)	期間限定 総投入量	
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0	0
		使用料・手数料	千円	0	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0	0
		一般財源	千円	0	0	0	0	0
	事業費計(A)	千円	0	0	0	0	0	
人件費	正規職員従事人数	人	2.00人	2.00人	2.00人	2.00人		
	述べ業務時間	時間	51.00	94.00	50.00	50.00	50.00	
	人件費計(B)	千円	148	273	145	145	145	
トータルコスト(A)+(B)		千円	148	273	145	145	145	

事業費の内訳	27年度事業費 実績(千円)			28年度事業費 予算(千円)		
		合計	0			合計

(4) 当該年度の実施内容	28年度の事業内容	29年度の事業内容	30年度の事業内容
※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・主要事業</li> <li>・市長マニフェスト</li> <li>・未来PJ事業</li> <li>・合併建設計画事業</li> </ul>			

事務事業名	自衛隊父兄会助成事業	事務事業No.	40102000672	所属課	生活安全課
-------	------------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 平成10年10月に桜川市自衛隊父兄会として合併した。 研修会、古河自衛隊協力会の総会や記念式典などへの参加も行っている。	
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? 父兄会の活動に対して、より多くの支援を要望されている。	
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容 自主運営を促した。	

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 民間の任意団体であり、市が事業を行うことは見直しの余地がある。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 民間の任意団体であり、市が事業を行うことは見直しの余地がある。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input type="checkbox"/> 向上余地がない 役員の意識改革により、自主運営を目指すようにする。
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 事業を廃止すること自体の影響は無いと思われるが、これまで事務を行ってきた経緯もあり、廃止は難しい。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか?(市以外の取り組みも含む) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名   県防衛協会参画事業、古河自衛隊協力会参画事業 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合ができる いずれも自衛隊関連の民間任意団体であるので、下記の団体の事業と統合できる。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある 自主運営を目指してもらう。職員の関わる事務を減らすことで業務時間を削減できる。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 対象が自衛隊の父兄のみに偏っており、不公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点) 自主運営を促し、一部の事務を自分たちで処理してもらうようにした。																							
①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 → <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う → (複数回答可) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 → <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 目的の再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 引き続き自主運営を促すが、現状においては一部の事務を支援する。		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×		低下	×	×	×
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○	×																					
	低下	×	×	×																					
	(6) 事務事業優先度評価結果																								
成果優先度評価結果		⑨																							
コスト削減優先度評価結果		⑥																							

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄 <input type="checkbox"/>
--	---